

北東北ものプロ報告（第2回）

○テーマ 「先願主義と優先権主張について（早く出願しましょう。改良もできます）」

北東北ものづくりプロジェクト形成ネットワーク

参画校関係者 各位

1. 市山ADトピックス（テーマ解説）

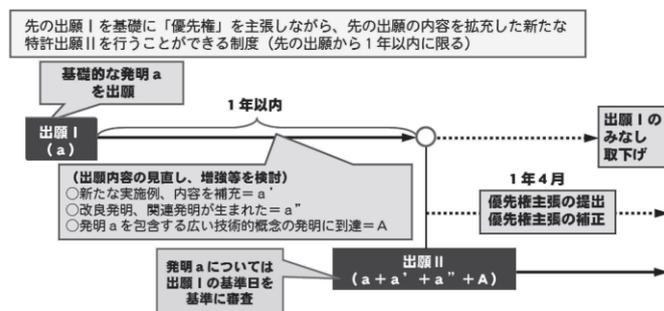
先願主義というのは、同一の発明について複数の出願があった場合に、最初の出願に対して特許権を与えるという制度です。例えばAさんとBさんが別々に同じ発明を行ったときに、Bさんが先に出願すれば、たとえAさんが先に発明を行っていたとしてもBさんに特許権が与えられることになります。

大学における研究、とりわけ先端分野の研究では多くの研究者が一番乗りを目指してしのぎを削っており、他の研究者が同じ時期に同じ発明を行うことは十分に考えられます。出願が1日遅れるとその分、他の研究者に特許を取られてしまう危険性が大きくなります。発明が完成したらできるだけ早く知財部門に相談して出願するようにしましょう。

発明の完成っていつ？という疑問が湧いてきますが、最高裁の判例によると「その物が現実に製造されあるいはその物を製造するための最終的な製作図面が作成されていることまでは必ずしも必要でない」とされています。従って、実際にモノを作って効果を確認するよりもっと前の段階で、おおよその実現方法が分かって効果の予想が付いた段階で発明は完成したと言えます。

「もう少し実験を行って効果が十分に確認できてから出願したい」とか「他の実現方法もありそうだから十分に考えてから出願したい」と言われる場合もありますが、発明が完成したらできるだけ早く出願を行うことを考えましょう。一旦出願をしても後から補正を行って実験結果を追加したり、最初の出願から1年以内であれば国内優先権主張出願を行って発明の追加・改良をしたりすることも可能です。

国内優先権に基づく出願（特許法第41条）



○みなし取下げ：出願人が出願の取下げ手続きをしなくても取下げたものとして扱われること。

○元の出願を発展させ権利を拡充＝戦略的な特許取得に有効

（参考）手続補正の場合は、出願当初の明細書等に記載された事項の範囲を超えることができませんので、元の出願を発展させることはできません。

引用：

特許庁「平成28年度知的財産権制度説明会（初心者向け）テキスト」P.31

http://www.jpo.go.jp/cgi/link.cgi?url=/shiryou/kijun/kijun2/syutugan_tetuzuki.htm

このネットワークは、青森県立保健大学を幹事校とし、岩手県立大学、青森中央学院大学、三重県立看護大学、札幌市立大学が参加するネットワークです。工業所有権情報・研修館（INPIT）の「産学連携知的財産アドバイザー派遣事業」の採択を受けて事業を実施しています。<http://www.cprp-auhw.jp/katsudo/network.html>

2. 岩手県立大学での取組み状況の紹介 「薄型血流改善シート」の研究開発

本学では、東京慈恵会医科大学と連携し、「薄型血流改善シート」の研究開発に取り組んでいます。本シートは、シート内に空気を流し込み、おしりや下肢などの圧迫部位の血流を変化させることにより、褥瘡（床ずれ）を予防します。プロトタイプを作製し、本学看護学部として初めての特許出願につながりました。研究の取組みを以下に紹介します。

○従来品の課題

体圧分散効果の高いマットレスやクッション、自動で体位変換が可能になるエアマットレスや自動で底付きを感知し圧制御するクッション等、介護者の支援に繋がる褥瘡予防用具が開発されていますが、以下の課題があります。

- ・ 使用場所別 : ベッド上、車椅子上のいずれかで使用する製品であり、どこにでも簡易的に使用できる製品はほとんどありません。
- ・ 価格 : ベッド用、車椅子用の両方の用具を調達し使用することは金銭面での負担が増加し難しい場合があります。

○今回の技術

自力での体圧分散管理が十分に行えない対象者に対し、自らの動きを阻害することなくシート内に空気を流し込み、おしりや下肢などの圧迫部位の血流に変化をもたせて局所の阻血を回避します。ベッド上や車椅子上、または普通の椅子の上等、使用場所を選ばず持ち運び使用することができるのが特徴です。評価実験では、車椅子上、ベッド上で本シートを使用することにより、両方において、骨突出部位の組織血流量の増加、体圧減少がみとめられました。

<仕様>

- ・ サイズ : 長さ 314mm×幅 500mm×厚み 1mm 長さ 275mm×幅 480mm×厚み 50mm
(膨張時) 3本のセルは個々に分離
- ・ 重量 : 100g
- ・ 材質 : ポリウレタン系ビニール
- ・ 駆動サイクル : 内圧 40mmHg、
空気の流入時間 30 秒、空気の流出時間 90 秒
- ・ 特徴 : 薄いシートであるため、
自由自在に形状を変えられる。
丸めることも可能。



【車椅子上のイメージ】



【ベッド上のイメージ】

このネットワークは、青森県立保健大学を幹事校とし、岩手県立大学、青森中央学院大学、三重県立看護大学、札幌市立大学が参加するネットワークです。工業所有権情報・研修館（INPIT）の「産学連携知的財産アドバイザー派遣事業」の採択を受けて事業を実施しています。 <http://www.cprp-auhw.jp/katsudo/network.html>

○特許活用のための取組み —「イノベーション・ジャパン 2016」への出展—

平成 28 年 8 月に開催された「イノベーション・ジャパン 2016」（会場：東京ビックサイト）に東京慈恵会医科大学と共同で出展を行いました。

ブースには多くの企業や研究機関等が来場しました。企業関係者は自社の新事業展開を見据えて展示物を見学します。研究開発内容に対する質問に加えて、他社に模倣されるリスクを回避する観点から、アイデアを知財として適切に保護しているか（特許出願の有無）についても多くの質問がありました。ものづくりを進める上で、知財（特に特許権）が重要であることを研究者及び知財担当者が認識する良い機会となりました。

出展後は、複数社から問合せがあり、うち 1 社と今後の連携に向けて調整を進めています。

本学ではこの他にも、看護学部学生向けの演習時に活用できる「聴診演習システム」や「ユニバーサルツーリズム観光アプリ」等、事業化に向けた研究開発に取り組んでいます。

< 次回は札幌市立大学から発信予定です。 > 作成：岩手県立大学研究・地域連携室 植中